

NYマーケットレポート(2013年6月17日)

昨晚の NY 外国為替市場は、製造業関連、住宅関連の米経済指標が、いずれも市場予想を上回る結果となったことから、ドル買い・円売りとなり、クロス円も堅調な動きとなりました。また、米株価が序盤から堅調な動きとなったことも支援材料となりました。しかし、FOMC を控えて様子見気分も強く、上値はやや限定的となりました。その後、上昇していた株価が大きく下落したことから、ドル円・クロス円も下落する場面もありました。

2013/6/17 (月)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	95.01	95.13	94.19
EUR/JPY	126.78	126.84	125.68
GBP/JPY	149.28	149.42	147.99
AUD/JPY	91.25	91.55	90.11
EUR/USD	1.3347	1.3358	1.3318

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	95.06	94.69
EUR/JPY	126.85	126.32
GBP/JPY	149.39	148.80
AUD/JPY	91.37	91.03
EUR/USD	1.3352	1.3333

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	94.62	95.22	94.30
EUR/JPY	126.44	126.92	126.14
GBP/JPY	148.73	149.46	148.37
AUD/JPY	90.41	91.30	90.17
NZD/JPY	75.72	76.67	75.49
EUR/USD	1.3364	1.3382	1.3328
AUD/USD	0.9555	0.9620	0.9509

米主要株	終値	前日比
米ダウ平均	15179.85	+109.67
S&P500	1639.04	+12.31
NASDAQ	3452.13	+28.58
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	12288.90	+101.54
🇮🇹 ボルサ指数	39549.46	+280.16
🇧🇷 ボベスパ指数	49238.23	-94.11

6/18 経済指標スケジュール

13:30	【日】4月鉱工業生産
13:30	【日】4月稼働率指数
15:00	【日】5月工作機械受注
16:00	【南ア】1Q非農業部門雇用者
17:30	【英】5月生産者仕入価格
17:30	【英】5月生産者出荷価格
17:30	【英】5月小売物価指数
17:30	【英】5月消費者物価指数
17:30	【香港】5月失業率
18:00	【独】【欧】6月ZEW景況感調査
20:00	【トルコ】政策金利発表
21:00	【ポーランド】5月雇用率
21:30	【米】5月消費者物価指数
21:30	【米】5月住宅着工件数
21:30	【米】5月建設許可件数

主要会議・講演・その他予定

欧州主要株	終値	前日比
英FT100	6330.49	+22.23
仏CAC40	3863.66	+58.50
独DAX	8215.73	+87.77
ST欧州600	293.25	+2.12

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1383.10	-4.50
NY 原油	97.77	-0.08
CME コーン	668.50	+13.50
CBOT 大豆	1512.50	-4.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.26%	0.27%
3年債	0.48%	0.49%
5年債	1.05%	1.03%
7年債	1.56%	1.52%
10年債	2.18%	2.13%
30年債	3.35%	3.31%

(出所:ブルームバーグ)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 94.75 ユーロ/円 126.40 ユーロ/ドル 1.3339

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6351.30	+43.04	ダウ INDEX FUTURE	15089	+101
仏 CAC40	3863.23	+58.07	S&P500 FUTURE	1629.70	+11.30
独 DAX	8229.17	+101.21	NASDAQ FUTURE	2961.25	+24.25

(出所:ブルームバーグ)

21:00

＜ 経済指標の結果 ＞

- ・4 月ポーランド貿易収支 6 億 0100 万 EUR(予想 6900 万 EUR・前回 -2 億 7300 万 EUR)
- ・4 月ポーランド経常収支 4 億 6800 万 EUR(予想 -1 億 5000 万 EUR・前回 -2 億 EUR)



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

21:30

《 経済指標の結果 》

・6月ニューヨーク連銀製造業景気指数 7.84(予想 0.00・前回 -1.43)



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

《NY連銀製造業景気指数》

現状)

6月・・・5月・・・4月・・・3月・・・2月・・・1月

業況・・・・・・・ 7.84・・・-1.43・・・ 3.05・・・ 9.24・・・10.04・・・-7.78

支払価格・・・・ 20.97・・・20.45・・・28.41・・・25.81・・・26.26・・・22.58

新規受注・・・・ -6.69・・・-1.17・・・ 2.20・・・ 8.18・・・13.31・・・-7.18

出荷・・・・・・・-11.77・・・-0.02・・・ 0.75・・・ 7.76・・・13.08・・・-3.08

在庫・・・・・・・-11.29・・・-7.95・・・-4.55・・・-5.38・・・ 0.00・・・-8.60

雇用者数・・・・ 0.00・・・ 5.68・・・ 6.82・・・ 3.23・・・ 8.08・・・-4.30

6ヵ月先の見通し)

6月・・・5月・・・4月・・・3月・・・2月・・・1月

業況・・・・・・・24.98・・・25.48・・・31.95・・・36.43・・・33.07・・・22.41

支払価格・・・・45.16・・・29.55・・・44.32・・・23.66・・・13.13・・・21.51

新規受注・・・・19.77・・・14.77・・・36.23・・・34.94・・・29.11・・・25.11

出荷・・・・・・・20.21・・・25.18・・・39.28・・・41.60・・・26.82・・・23.86

在庫・・・・・・・-6.45・・・-5.68・・・ 0.00・・・-1.08・・・ 0.00・・・ 1.08

雇用者数・・・・ 1.61・・・11.36・・・25.00・・・19.35・・・15.15・・・ 7.53

同指標はゼロが景況の分岐を示す

21:30

《 経済指標の結果 》

・4月カナダ国際証券取扱高 149.1 億 CAD(予想 30.0 億 CAD・前回 9.6 億 CAD)前回発表の 11.9 億 CAD から 9.6 億 CAD



(出所:ブルームバーグ)

22:00

《 経済指標の結果 》

- ・5 月ポーランド財政状況（年初来） -309 億 4300 万 EUR(前回 -317 億 4600 万 EUR)
- ・5 月ポーランド予算執行状況(年初来) 87.0%(前回 89.2%) 前回発表の 89.3%から 89.2%に修正
- ・5 月カナダ中古住宅販売件数(前月比) 3.6%(前回 0.6%)

《 NY 外国為替市場 序盤 》

序盤の外国為替市場は、米製造業関連の景況指数が市場予想を上回ったものの、主要項目の低下が目立ったことや、FOMC を控えていることからドル買いは限定的となっており、やや様子見ムードも強い。

22:33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	15211.66	+141.48
ナスダック	3453.17	+29.61

(出所:ブルームバーグ)

23:00

《 経済指標の結果 》

- ・6 月米 NAHB 住宅市場指数 52(予想 45・前回 44)



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《ミシガン大学消費者信頼感指数》

6月・5月・4月・3月・2月・1月・12月

住宅市場指数・・・52・・・44・・・41・・・44・・・46・・・47・・・47

現状指数・・・・・・・56・・・48・・・44・・・47・・・51・・・51・・・51

見通し指数・・・・・・・61・・・53・・・52・・・50・・・50・・・49・・・50

顧客動向指数・・・40・・・33・・・30・・・34・・・32・・・36・・・35

23:30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、米製造業関連の景況指数が市場予想を上回ったことを受け、米景気の先行きに期待感が高まって買われた。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前週末比 174ドル高まで上昇している。

《 経済指標のポイント 》

(1) 6月のニューヨーク連銀製造業景況指数は 7.8 と前月の-1.4 から上昇となり、3月以来の水準に達した。受注や販売、雇用が落ち込んだものの、全体ではプラスとなった。製造業者が現在の景気減速局面の先を見越していることが示唆された。同指数はゼロが景況の拡大と縮小の判断基準となる。

①新規受注は-6.7（前月-1.2）と5ヵ月ぶり低水準、出荷は-11.8（前月0）と4年ぶり低水準、雇用は0前月5.7）と1月以以来の低い水準となった。一方、仕入れ価格指数は 21（前月 20.5）、販売価格指数は 11.3（前月 4.6）と1年ぶり水準に上昇した。また、6ヵ月先の見通しを示す期待指数は 25（前月 25.5）から低下した。

②受注の低下について、かなり不安を抱かせる、また、少しでも運が良ければ、この低調さが反転する下地はそれなりにあるが、現時点ではかなりひどい状況に見えるとの指摘も出ている。

(2) 6月のNAHB（全米ホームビルダー協会）米住宅市場指数は、52となり前月の44から上昇した。そして、2006年3月以来7年3ヵ月ぶりに景況の判断基準となる50を上回る結果となった。また、現況、先行き共に前月から8ポイント上昇となった。同指数では、50を下回ると住宅建設業者の多くが現況を「悪い」とみていることを示す。

欧州主要株	終値	前日比
英 FT100	6330.49	+22.23
仏 CAC40	3863.66	+58.50
独 DAX	8215.73	+87.77
ストック欧州 600 指数	293.25	+2.12
ユーロファースト 300 指数	1184.36	+8.44
スペイン IBEX35 指数	8136.30	+65.40
イタリア FTSE MIB 指数	16194.14	+41.23
南ア アフリカ全株指数	40323.62	+511.84

（出所：ブルームバーグ）

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、M & Aの動きが活発化するとの思惑に加え、米金融緩和の早期縮小に対する警戒感がやや後退したことを背景に、主要株価は続伸した。



(出所:ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 15229.46(+159.28)、 S&P500 1643.26(+16.53)、 ナスダック 3461.98(+38.43)

《 NY 債券市場 ・午前》

・午前の債券市場は、ニューヨーク連備製造業景況指数が市場予想を大幅に上回ったことを受けて、長期債を中心に売りが出る場面もあったものの、FOMC を前に積極的な取引が手控えられ、もみ合いの展開となった。

・午前の利回りは、30 年債が 3.31%(前週末 3.30%)、10 年債が 2.14%(2.13%)、7 年債が 1.52%(1.52%)、5 年債が 1.02%(1.03%)、3 年債が 0.48%(0.49%)、2 年債が 0.26%(0.27%)。

《欧州のポイント》

①独連銀は、月報で「年初の弱い滑り出し後、GDP は第 2 四半期に顕著に改善すると見込まれる」とした上で、「夏季については成長減速の兆候が表れつつある」と、ペースが鈍化する可能性があるとの認識を示した。1-3 月期のドイツ成長率は 0.1%、2013 年の成長率予想を 0.3%とし、昨年 12 月時点の 0.4%から下方修正した。2014 年の予想も 1.5%(従来 1.9%)に引き下げた。成長見通しは「世界経済が勢いを増すこと」と、リセッションにあるユーロ圏諸国が「徐々にプラス成長軌道に戻る」と前提だと説明した。

②アスムセン ECB 理事は、講演でスペインやイタリアに財政再建のための時間をさらに与えれば、国債市場で再び波乱が起きるリスクがあるとの考えを示した。また、過去の遺産としての不良債権を抱える銀行のバランスシート修復を各国政府に呼び掛け、「過去の遺産の整理は各国政府が実行しなくてはならないという点を強調しておくことが重要だ」と訴えた。ECB による監督業務引き継ぎまでに、ユーロ圏の銀行整理メカニズムが機能するようになることが理想的だと付け加えた。

《海外の話題》

①トルコの主要2労組は、エルドアン政権によるデモ強制排除に抗議し、全国一斉ストライキを行った。トルコ民放テレビによると、首都アンカラでは、デモ行進しようとする組合員と警官隊がにらみあうなど、緊張が続いた。イスタンブールでは、警官隊が、中心部タクシム広場周辺に座り込みを続けていたデモ隊を排除した15日夜以降も、周辺で散発的な衝突が続いている。

ギュレル内相は、ストライキは「違法」だと述べて中止を求めた。また、副首相は、デモ隊への対応について「騒乱を終わらせるためあらゆる手段を用いる。必要があれば、各都市に武装した部隊を動員する」と述べ、軍部隊を投入する可能性を示唆した。

②中国で経済統計の水増しが相次ぎ発覚、公式発表への信頼性が揺らいでいる。貿易統計は架空取引により750億ドル(約7兆円)も水増しされた疑いがあり、地方当局が工業生産を4倍近くに過大報告していたことも判明。政府は対応を迫られている。中国税関総署によると、1-4月の中国から香港への輸出は前年同期比+69.2%と急拡大。米国への輸出額を上回り、対日輸出額の約3倍に達した。貿易額が異常に膨らんだのは、香港向け輸出が好調だからではなく、貿易業者らが香港から中国に投機資金を持ち込むため、輸出代金を実際の商品代金より水増ししたり、架空の輸出を行ったりしていたのが主因。

2:50

メルケル独首相～G8サミットで発言

- ・「日本は中期的に財政赤字を縮小する必要がある」
- ・「安倍首相はG8サミットで経済について説明」
- ・「安倍首相は構造改革を約束」
- ・「安倍首相は予算縮小を約束」

3:15

《要人発言》

英当局者

- ・「G8サミット、経済の下押しリスクが後退していると認識」
- ・「G8、金融政策による回復促進を望む」
- ・「世界経済の見通し、依然として弱いとG8は認識」
- ・「G8、維持可能な財政政策を優先」

3:20

NY金は、中心限月が前週末比4.50ドル安の1オンス＝1383.10ドルで取引を終了した。

4:30

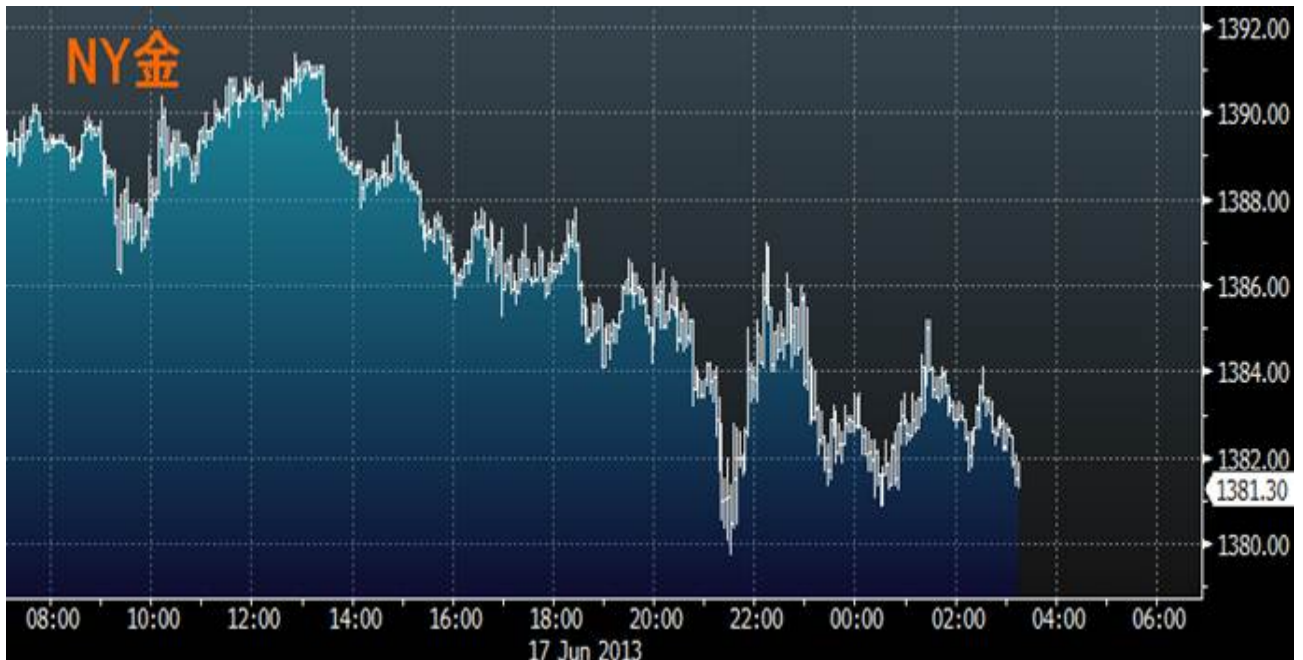
NY原油は、中心限月が前週末比0.08ドル安の1バレル＝97.77ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1383.10	-4.50
NY 原油	97.77	-0.08

(出所:ブルームバーグ)

《 NY 金市場 》

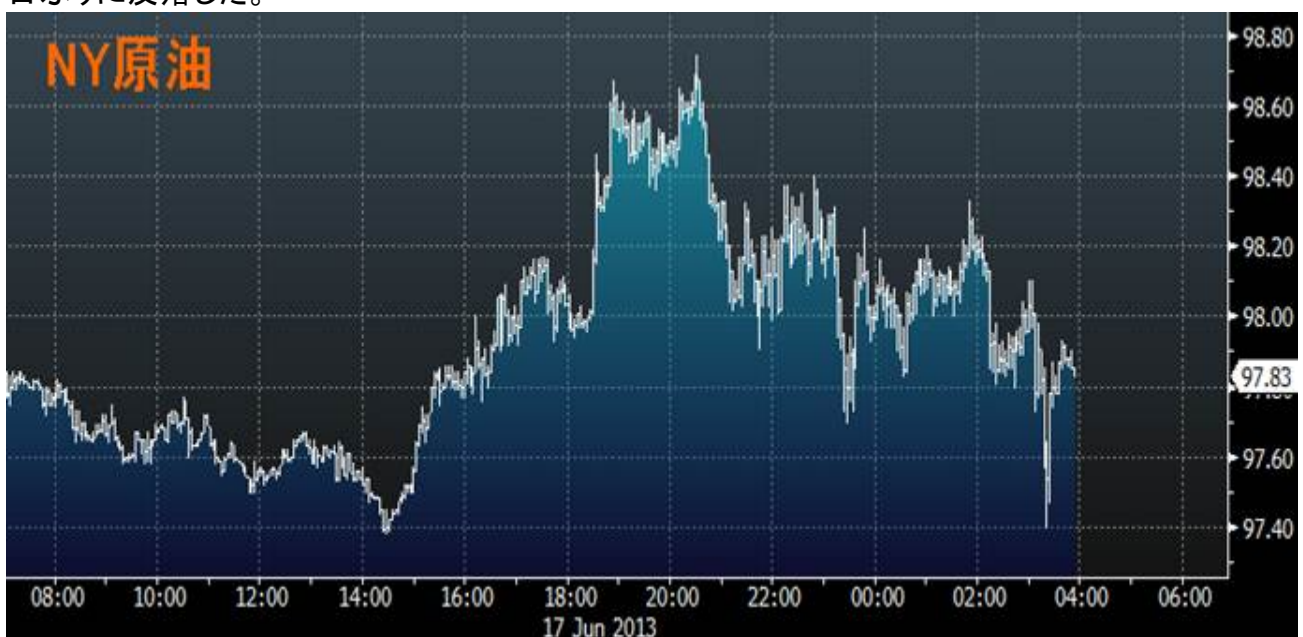
NY金は、製造業や住宅関連の米経済指標がいずれも市場予想を上回り、米景気の回復に対する楽観的な見方が広がったことから、比較的安全とされる金を売る動きが先行した。ただ、FOMCを前に様子見ムードも強く下げは限定的となった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、シリア情勢が悪化したことから、中東原油の供給に支障が出るとの懸念から買いが先行した。その後は、FOMCを前にポジション調整の売りも出て上値は限定的となり、4営業日ぶりに反落した。



(出所:ブルームバーグ)

米主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	15179.85	+109.67	15261.71	15078.71
S&P500 種	1639.04	+12.31	1646.50	1630.34
ナスダック	3452.13	28.58	3468.56	3436.34

(出所:ブルームバーグ)

《米株式市場》

米株式市場は、米製造業関連、住宅関連の経済指標が市場予想を上回ったことを受け、米景気の先行きに期待が高まり、堅調な動きとなった。しかし、終盤には上げ幅を縮小する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前週末比 191 ドル高まで上昇した。しかし、その後高値から 150 ドル近く下落する場面もあった。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	94.62	95.22	94.30
EUR/JPY	126.44	126.92	126.14
GBP/JPY	148.73	149.46	148.37
AUD/JPY	90.41	91.30	90.17
NZD/JPY	75.72	76.67	75.49
EUR/USD	1.3364	1.3382	1.3328
AUD/USD	0.9555	0.9620	0.9509

(出所:ブルームバーグ)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米経済指標が市場予想を上回る結果となったことから、ドル/円やクロス円は堅調な動きとなったものの、FOMC を控えて様子見気分も強く、上値は限定的となった。その後、大きく上昇していた株価が大きく上げ幅を縮小したことから、ドル円・クロス円も下げる場面もあった。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。